

① 安保法制への賛否、またその見解

回答：反対。安保法制はこれまでの政府も認めてこなかった集団的自衛権を容認し、自衛隊が米軍と一体となって海外で武力行使できるようにするものであり、憲法に違反します。安倍政権が憲法9条に自衛隊を書き込もうとするのは、これを合憲化するのが目的です。災害時などで活躍する自衛官たちを海外の戦場に送るわけには断じていきません。憲法9条は、第二次世界大戦を引き起こしたことへの痛切な反省の証であり、国際社会への約束であって、戦後日本の原点です。この原点に立ち、戦争を根絶したいと願う国際社会の先頭に日本が立つべきだと考えており、それゆえ憲法9条を変えてはいけなく考えています。

② 北総線運賃値下げを公約とするか否か、またその見解

回答：公約とする。北総線の運賃は、京成高砂駅一印旛日本医大駅間830円で、同等距離の近隣私鉄運賃（西武鉄道310円）の2～3倍にもなっています。原因の一つは、北総鉄道が千葉ニュータウン（NT）鉄道に払っている高額な路線使用料です。同様に路線を使っている京成電鉄が約3億6千万円であるのに対し、北総鉄道は25億円であり、京成電鉄が100%子会社の千葉NT鉄道を通じて利益を上げるしくみがあります。地域の基幹的交通機関として公的助成を受けて整備された以上、国は監督する義務があります。昨年12月には、これらを求めて政府に質問主意書を提出しましたが、政府の答弁書は国の責任について何も答えておらず、引き続き値下げに取り組んでいきたいと考えています。

③ オスプレイの下総基地配備への賛否、またその見解

回答：千葉県をはじめ、日本中のどこであってもオスプレイの配備は反対。すでに千葉県木更津市にオスプレイの定期整備基地が作られ、定期整備が始まっています。米軍のオスプレイを横田基地に配備する計画や、日本の自衛隊が購入して佐賀空港に配備する動き、木更津に暫定配備する流れもあり、国内の主要な米軍基地や自衛隊の演習場が訓練拠点とされ危険な訓練が行われています。沖縄をはじめ世界各地で墜落事故を起こしている危険なオスプレイを配備することは断固反対です。昨年11月、木更津の定期整備基地撤回を国会で質問しましたが、県内選出の国会議員でこうした主張をした議員はなく、引き続き住民の方々とともに運動していきたいと考えています。